

ノーベル平和賞受賞 ICAN 国際運営委員兼会長

川崎 哲さん講演会

「戦争ではなく 平和の準備を」

おかざき九条の会憲法のつどい



軍事費の大幅な増加や、さらなる米軍との一体化など、政府は急速に「抑止力の強化」= 軍拡を進めている戦争への準備そのものが、戦争のリスクを増やしているのではないかと私たちは憲法によって、政府が戦争に備えることを禁じたのではなかったか。平和憲法を持つ日本の役割を語っていただきます

2024年11月30日 **土**

開演 1:30 (開場1時)

せきれいホール

(岡崎市朝日町3丁目 25-0511)

前売り800円

当日1000円

障がい者・学生の方は無料

せきれいホールでもチケット販売中

主催 おかざき九条の会

岡崎市竜美西2-1-12 弁護士法人リブレ内

連絡先

090-7959-1192 平井

090-3830-1088 三浦



ホームページ

かわ さき あきら 川崎 哲さん

ピースボート共同代表。2017年にノーベル平和賞を受賞した「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」の国際運営委員兼会長（2012～14年同共同代表、14年から国際運営委員、21年から会長兼任）。核兵器廃絶日本NGO連絡会の共同代表として、NGO間の連携および政府との対話促進に尽力してきた。ピースボートでは、地球大学プログラムや「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」をコーディネート。2009～2010年、日豪両政府主導の「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会（ICNND）」でNGOアドバイザーをつとめた。立教大学兼任講師。日本平和学会理事。2021年、第33回谷本清平和賞を受賞。1968年東京生まれ、東京大学法学部卒業。著書『戦争ではなく、平和の準備を』（地平社 2024/7）『僕の仕事は、世界を平和にすること。』（旬報社 2023/5）『核兵器はなくせる』（岩波ジュニア新書 2018/7）など

■軍事力への依存から脱却するために 抄録

日本政府は、2022年12月に閣議決定した国家安全保障戦略など安全保障3文書をもとに「防衛力の抜本的強化」へと突き進んでいる。憲法9条の下での「専守防衛」政策は本質的に転換された。

戦後約80年が経ち、軍事的「抑止力」を肯定する意識はかなり主流化した。本稿では、そこにみられる軍事力中心主義を批判的に検証し、それから脱却するための視点を探る。

筆者が共同座長をつとめる「平和構想提言会議」（2022年10月発足）が出してきた提言や関連の声明を踏まえ、まず軍事力増強が戦争のリスクをむしろ高めることを指摘する。そして、東アジアで戦争が起きたらどうなるかを論じ、それを回避するための軍縮と緊張緩和、信頼醸成の必要性を説く。

軍事力そのものへの根本的批判として、(1) 軍拡競争と安全保障のジレンマ、(2) 軍拡の機会費用、(3) 抑止と威嚇の関係、(4) 人権と民主主義、(5) 軍事力が問題を何ら解決しないといった論点を挙げる。

そこからの脱却には、第一に防衛・安保政策の決定プロセスの民主化、第二に東アジアの信頼醸成のための対話、第三に平和的生存権や紛争の平和的解決といった原則の復権が必要である。

世界を「西側」対「それ以外」の二項対立でとらえ、日本が米国との「同盟強化」一辺倒で進むのは危険で

ある。アジア近隣諸国や非同盟諸国との連携を強め、市民社会が参加する多元的な安全保障を追求すべきである。
(川崎哲のブログとノート 2024.7)

■オッペンハイマー

映画「オッペンハイマー」が公開された。マンハッタン計画を主導した物理学者の生き様を描いた映画だ。広島への原爆投下に米国人が熱狂するシーンは直視するに堪えない。大量殺戮をもたらした現実に本人が悩む姿は描かれているが、その惨状はスクリーン上には全く登場しない。想像力がなければ誤解されうる映画だ。それでも私はこの映画を高く評価したい。核兵器と軍国主義を描いた映画だと思う。科学と政治、国家と個人、ナチズムや共産主義という「敵」の設定、男性中心社会など現代に通じるテーマが満載だ。AI兵器の登場、ガザの虐殺を止められない「民主主義国家」の矛盾、日本で高まる「国家安全保障」言説の危険性など、現代に多くの問題提起をしている。原爆によって苦しめられた人間には憤りや悔しさを感じるシーンも多いだろうが、一度は観てみることをお勧めする。
(川崎哲のブログとノート 2024.4)



←「川崎哲のブログとノート」



川崎哲さんX→

当日は、川崎さんの著書販売を予定しています

参加費 予約・前売り 800円
当日 1000円

障がい者、学生の方は無料
事前に予約してください

(チケット予約)

平井 090-7959-1192

三浦 090-3830-1088

メール humu06@gmail.com →

せきれいホールでもチケット販売中



車は市役所東駐車場にお願いします

せきれいホール

岡崎市朝日町3-36-5 0564-25-0511



せきれいホールで工事が始
まると駐車場は使えなくな
ります

1時30分 開会挨拶

川崎さん講演 (90分) 質疑応答 (30分)

(4時すぎ 終了予定)

講演会を中止する場合はHPでお知らせします→

